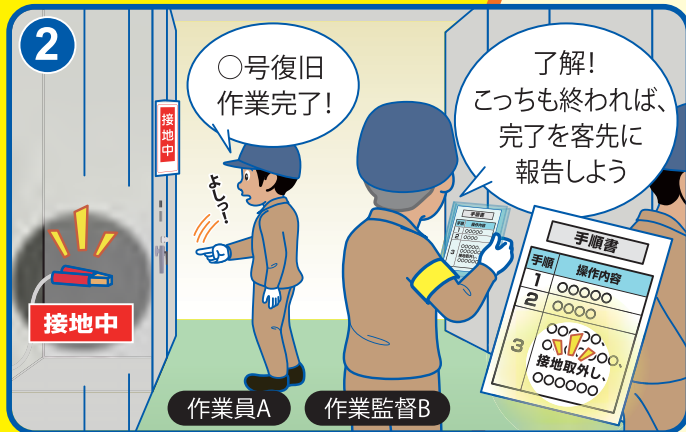


プレイス・キーピング (作業を確実にを行うためのチェック印)



プレイス・キーピング

次、接地取外し

接地取外しヨシ!

3	○○○○○ ○○○○○○○ 接地取外し ○○○○○	3	○○○○○ ○○○○○○○ 接地取外し ○○○○○
---	------------------------------------	---	------------------------------------

**1項目ずつ
チェック✓**

ヒューマンパフォーマンスツール ⑤

何のため?

- ・ 手順書の終了ステップに印を付けることで、作業ステップの脱落または重複を防止する。
- ・ 今どのような状態、作業ステップかを、曖昧な人間の記憶に頼らず確実にチェックする。

いつ使う?

- ・ 手順書(チェックシート含む)を用いて作業しているとき
- ・ 特に、リスク上重要な作業、複雑な手順、作業の中断や遅れ等があるとき

どう使う?

- ・ 完了したステップ毎に印(✓マーク、署名等)をつけていく。完了前にしてはいけない。
- ・ 複数のステップをまとめて同時に印をしない。同上(//)マークを使用しないこと。
- ・ 作業開始前に目立つ方法で、重要なステップ(ホールドポイント等)をマーキングしておく。

「プレイス・キーピング」を効果的に行うことで、作業ステップの抜けや重複を未然に防いで、**確実・安全な作業を達成しましょう!**

作業手順やチェック体制の改善など、作業計画時の予防策がまず重要。それでも起こってしまうエラーのもとをヒューマンパフォーマンスツールで見つけるんじゃ!



Dr.ジャン・シー

ヒューマンパフォーマンスツールは、起こりうるエラーを予測し、感知することで、エラーや事故を防止しやすくするためのものです。このポスターは、事例を参考に安全啓発資料として編集・作成しました。

